

平成 27 年度の主な事業報告

社会福祉法人三千会
大開保育園

社会福祉事業

① 保育体制として

- 平常保育 午前8:00～午後4:00 (明るく・元気な・清潔なこども、5領域カリキュラム)
- 延長保育 午前7:00～午後7:00 (早番・遅番対応、長時間保育)
- 休日保育 保育に欠ける児童(幼児、学童)、一時預かり、休日(日曜・祭日)、随時発生に対応。
(1 勤務形態、 2 緊急一時的、 3 私的理由 等)
- 乳児保育 0歳～産休明けより保育。
- 障害児保育 団体生活可能な児童、統合保育
- 地域活動 異年齢世代間交流、小学校低学年児童受け入れ。(ボランティア大開子供会)
- 体験事業 英会話、クッキング、体操、赤ちゃん講話、入学講話、音楽と親しもう。
- 食育の推進 健康留意の給食(会議、研究、研修)。

② 保育内容として

- 自然とのかかわり 虫さん今日はいろいろな虫のおはなし。
労作を通して土と親しむ。
(花、きゅうり、トマト、とうもろこし、まめ、ひょうたん、さつまいも、大根、じゃが芋植え、ミニたんぼづくり、さくらんぼ狩り)
収穫を楽しむ。
(ウメ、カキ、タケノコ、ブドウ、フキ、ラディッシュ、じゃがいも 7
季節について(台風のこと、落葉、雪のこと、星について、雲について、月や太陽について、地球のお話)
- 音楽・言葉・表現 オペレッタ、鼓笛マーチの取り組み、音楽発表会
- 健康・安全・社会性 はだし保育、ヤクルトスイミング、交通指導、運動会、遠足、火の用心、合宿、絵本、気持のよい入浴と午睡の指導、食事の指導。
- 赤十字精神の陶冶 アンリーデュナンの精神を育てる、赤十字支部に登録。
- 地域活動事業 地域の老人と交流、異年齢交流、伝統文化との交流並びに低学年の保育の受け入れ。
- 防災に関する機能強化 防火・防災に対する訓練学習、避難訓練、職員の救急への対応学習、危機管理の徹底、救急法とAED・CPRの学習、発電機の使用により乳児授乳態勢
- 研究保育の日 各クラス研究保育を公開、見学、反省会を開く。広く文化の遺産にふれ、知識を深め子どもの対応を考える。
- 食育と領域研究 年齢別に領域を分け、食育活動を行う。

③ 行事として

- 月曜集会(毎月曜)
- 他の行事 交通安全、健康、季節、自然現象の話。
みどりの日、こどもの日、母の日、父の日、時の記念日、海の日、敬老の日、お月見会、ひな祭り、節分祭、並びに七夕祭り。津軽路ロマンウォーキング参加、誕生会、親子遠足、スイミング参観、たんぼづくり、鼓笛指導、ねぶた、合宿、運動会、敬老のつどい、餅つき、学童との交流、作品展(作品の公開)、交通安全教室、お遊戯会、収穫祭、年長児に剣道・茶道・クッキング、入園と進級のお祝い、卒園のお祝い、赤十字交流、小・中・高校生及び看護学生との交流の日。

④ 職員の対応

- 園内学習(五領域によるグループ研究、公開研究保育、障害児保育、鼓笛マーチング講習)
- ボランティア(ベルマーク活動、リサイクル活動、奉仕活動)
- 研修参加(弘保研、県保連、県研修所、日保教、全社教、ひかりのくに、ひよこ舎、ひろさきチャイルド社、さかもとフレーベル、学習研究社等各社、病児保育の学習“こどもの森・きりん保育室”)。
- 自己研修(県外研修旅行、よさこいソーラン、童話研究、ウォークによる研修、観劇、演奏会等)。

公益事業

なし

収益事業

なし